

今年の指針

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地 TEL (0957)27-4500 FAX (0957)27-4501

P模案:另外一些对位》多一的





大勢のちびっこがふる里に



11月になって大村市福重地区にある妙宣寺の『みょうせんじこども園』の年長さんたちが24名 そして引率の先生が4名来て下さってふる里の利用者の皆様方と交流をしました。こども園までの往復はふる里の送迎車です。お迎えに行き園庭を出る前からにぎやかな声・こえ・コエ。ちょっぴり気取って、きちんと整列して「きょうは、よろしくおねがいします。」と大きな声でごあいさつ。それから乗車の前に仏様に向かって「のの様、行ってきます。」と、合掌しお辞儀してからの出発です。挨拶するちびっこのその姿に感心するばかりか、今日一日が大きな力で守られて生活できるような気がしました。

ふる里に到着して会場の準備ができるまで、おりこうさんに待機していました。さぁー、いよいよ交流会のスタートです。はじめの挨拶では、その大きな声に利用者の皆様もびっくり仰天。そのことが功を奏して利用者の皆さんを自分たちの演技に釘付けにする魔法のごあいさつでした。秋の歌を3曲、そしてふれあいタイム。"むすんでひらいて"を手を併せたり、足を触ったり、握手したりと一緒に歌いながらのリトミック。その後にはトントン肩たたき。そしてお話タイム。そこまで来ると、園児さんの可愛らしさ愛らしさに、利用者の皆さんはメロメロでした。可愛くてたまらなくなって抱きしめる方もいらっしゃいましたし。また、園児さんの話しかけもたくさんも見られてとっても素敵な交流会でした。最後には、『みようせんじこども園』の「園歌」そしてさらにアンコールがかかって「アブラハムの子」のリトミック。普段あまり動かれない利用者の方も素直なちびっこの雰囲気にのまれて一緒に踊っておられました。以前ふる里で働いておられた方の子供さんがいて、その子から「ねえねえ、私のお母さん知ってる。」とか、「食べ物何が好き。」などたくさんの質問にも、ス・ナ・オに応えていらっしゃる姿がまた微笑ましかったです。たくさんお話して、たくさんふれ合って、皆さん笑顔が絶えない交流会でした。

今回来てくれたちびっこは、年長さんで来年4月から小学校1年生になられます。こども園のちびっこも、これからは、こども園の行事、"おゆうぎ会" "クリスマス会" "餅つき""マラソン大会" と、たくさんの活動をこなして、最後に"卒園式"となっていくのですが、親として一番一緒に過ごす子育ての期間だと思います。 大事な一日一日だなあと強く思いました。

私の孫も今回交流したみょうせんじの子供たちと同じ年。自分の孫と重なって大変可愛らしく、 どんなにしているのか想像してとても会いたくなりました。『最後とは 知らぬ最後が過ぎてゆく そ の連続と思う 子育て』と私の娘が教えてくれた俵万智さんの言葉が、孫を写真や動画を見なが ら、孫とお話ししてていつも思い出しています。大事な一瞬一瞬、笑顔で明るく優しい会話で毎日 を過ごさなければと思います。孫たちにはいつも会いたいです。 センター長 森 隆敏



10月行事は、ふる里恒例の『ふる里ミニミニ運動会』を、21日(火)、22日(水)、23日(木)の三日間行いました。「いろんな競技でたくさん体を動かし、思いっきり楽しもう!」そして「チームー丸となって、優勝目指して頑張ろう!」という目的で開催しました。今年で"27回目"を迎え、今までさまざまな競技を行ってきましたが、皆様に楽しんでいただけるような競技を今年も職員でアイデアを出して考えました。



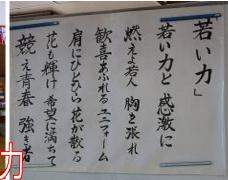
まずは、何といっても雰囲気づくりが大事!運動会と言えば…そう万

国旗です。玄関を入ると、さっそく廊下に万国旗が飾られており、「うわ~今日は運動会のあると?」「何ばするとやろか?」と嬉しそうな表情をされ、さらにフロアに入り上を見ると、大きな看板とたくさんの万国旗が張り巡らされ、利用者さんはワクワクドキドキされていました。

プログラム1番、職員の「**選手入場**」から始まります。紅白に分かれて整列した利用者の皆さんは、頭にハチマキを巻いて意気込みバッチリ!そして、センター長が「開会宣言」をされ、全員で"若い力"を歌いました。利用者の皆さんも大きな声で歌ってくださいました。







プログラム2番、「**選手宣誓**」は、紅白のチーム代表者が1名ずつ前に出て、選手宣誓を行いました。代表になられた方はやや緊張した様子で、始まる前は「私にできるやろうか…」と不安そうでしたが、いざ前に出ると2人で一緒にチームの代表として、力強く立派に宣誓の言葉を述べてくださいました。

火曜日



水曜日



木曜日



プログラム3番、「準備運動」。体を動かす前にはウォーミングアップが大事!職員が前に立ってラジオ体操の見本となり、利用者さんも立ってできる方は一緒に行い、競技に挑もう!というやる気がみなぎっていました。





プログラム4番、「パクッとドーナツ」。手は使わずに、竿に吊り下げられているドーナツを口や肩を使い挟んで取り、ゴールする競技。各チーム2名ずつ出てきて4名で競いました。ついつい手で取ろうとする方や一生懸命に口で取ろうとする方もおられ、1位を狙おうとまさに真剣勝負!!



プログラム5番、「ハンマー風船割り」。この競技は、各チーム1名ずつ2名での対戦です。それぞれ箱に2つの風船が置かれており、小さな画びょうがついたピコピコハンマーで風船を割ったらゴールです。 風船が浮いて逃げてしまったり、なかなか割れずに力強く何度も叩いておられました。



プログラム6番、職員による「**応接合戦**」。各チームの内容は内緒で、約1ヶ月間お互いこっそり練習をしました。それぞれ個性的な曲や踊りで、会場は大盛り上がりで、利用者さんも音楽に合わせてポンポンを振りながら一緒に応援してくださいました。



プログラム8番、「紅白ピンポンリレー」。各チームが向かい合って横一列に並び、1個ずつ紙コップを持ち、両端からピンポンを送っていくゲーム。1分間で集めたピンポンを透明の筒に同時に入れて数えていき、数が多いチームが勝ちです。3回戦行い、集めた数が得点になります。どんどん送られてくるピンポンを必死に隣に送っていきながら「早く早く~!」とハラハラドキドキのゲームでした。



プログラム9番、職員団体競技「ちゅーちゅーターン競争」。プリン・ゼリー・ムースの中から1つを選び、細いストローで吸いながら食べ切ったら、頭の上にカゴをつけてその上に風船を乗せて歩きます。 バランスが悪いと落ちてしまうため、うまくカゴをくくりつけてバランスを保ちながら慎重に歩かなければなりません。 見ている利用者さんたちは「ほらほら、落ちたよー!」と必死で自分のチームに教えておられました。



全ての競技が終わると、気になる「結果発表」 の前に、動かした体をほぐす「整理体操」を行い ました。利用者皆さん、日頃ふる里で行っている 体操の成果がしっかり出ていましたね!いよいよ 「結果発表!」です…



優勝したチームには<mark>優勝旗と黄金のトロフィー</mark>が贈呈されました。受け取った方の嬉しそうな笑顔がとても輝いていました☆準優勝のチームには銀のトロフィーが贈呈され、負けてもこの明るい笑顔で十分楽しんでいらっしゃいました♪













一緒果雞夷一



|119 |対 |108





125 対 108





114 対 122







最後は、男性利用者の方に"万歳三唱"の挨拶をお願いし、全員で万歳三唱をして閉会の締めくりをしました。三日間とも天候に恵まれ、まさに運動会日和でした。今回の行事の目的どおり、利用者さんが様々な競技に楽しんで参加して下さり、チーム一丸となって優勝目指して思いっきり楽しむ姿を見ることができ、大満足な行事となりました。 行事担当:田中 一恵・三重 亜津沙















楽しいランチタイムへ、パージー

























訪問ボランティア

10月4日(土)、『めぐみ様』『バラの会様』による踊りの訪問がありました。着物の衣装が華やかでとても綺麗でした。「長崎物語」や「雪月花」「みちづれ」など6曲披露してくださいました。女性らしさのある美しい優雅な踊りから、凛とした迫力ある踊りまで様々で、皆さん熱心に見入られていました。アンコールでは、「花笠音頭」を職員も一緒に参加して踊り盛り上がりました。最後に、手作りのキーホルダーを利用者の皆さんヘプレゼントしていただき、ありがとうございました。









10月30日(木)、『マーラ・プア様』『ロコ・アカマイ様』によるフラダンスの訪問がありました。パッと目につくようなカラフルな衣装で、フラダンスらしいハワイアンな曲調から、「時代」「春の小川」「瀬戸の花嫁」など聴き馴染みのある曲も披露してくださいました。曲の合間には、相撲甚句も披露してくださり、また違った雰囲気で楽しむことができました☆







11月1日(土)、『わがんせサックスアンサンブル様』の演奏会がありました。サックスだけでなくドラム演奏もあり、迫力ある音で「鉄道メドレー」から始まり、「よこはまたそがれ」「異邦人」などの歌謡曲もアレンジして演奏していただきました。「瀬戸の花嫁」では、昔フラダンスをされていた利用者さんが衣装を着て踊ってくださり、「二億四千万の瞳」では、センター長が"郷ひろみ"になりきって、ライブ会場のような雰囲気で盛り上げてくださいました。









高齢者自立支援センター ふる里

【居宅介護サービスセンターふる里】とは…

介護全般の相談役となり、介護保険について、介護保険の申請代行、ケア プラン作成、介護サービスの紹介・支援など行いケアマネージャーが皆様の 心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたし



ます。 業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。 24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。

+

◆ふる里11月行事 『 行楽・紅葉・芸術の秋 』 17日(火)・18日(水)・19日(木)

- ◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 10日(月)・26日(水)
- ◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 6 日(木)·1 7 日(月)
- ◆おはなしの部屋 2 1 日(金)
 - ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、 皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 25日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後 (5日、19日、26日予定)
- ◆訪問ボランティア … わがんせサックスアンサンブル様 1日(土) 妙宣寺こども園様交流会 4日(火) 大村少年合唱団様 22日(土)











るし光磁電



IT 能数室

11月に入り、毎年この季節になると葛城のつつみには"カモ"さんがお目見えします。毎朝の送迎でつつみを通ると、利用者の皆さんがその姿を見て「あら~カモさんの来るごとなったね~」「今日はこないだより数の増えとるよ」「ちゃ~んと毎年忘れんで来るって偉かねぇ」などと、車内では微笑ましい会話のやり取りが聞こえてきます。カモさんたちにもきっとその優しい想いが届いており、毎年ふる里の利用者さんのところへ会いに来てくれているのでしょうね♪ 編集後記:薩摩 芋之助

